

# NITS大賞を発表

独立行政法人教職員支援機構（NITS）・高岡

信也理事長は2月9日、東京・丸の内フクラシ  
「NITS大賞活動発表



高岡理事長（左）と大賞を受賞した万石浦中学校の小山晴美教諭

校を取り巻く課題の解決を目指す実践活動を広く  
回には86点の応募があり、発表会

## 石巻市立中学校の実践が大賞

### 私学では岩倉高校が優秀賞

大賞に選ばれた。まず「目指す生徒像」を描き、課題を明確にして目標を設定する。そして、目標と自己評価・相互評価を一体で整理したシートを活用  
なった、生徒が自分の「良い行動」に自信を持つようになった、といった成果が得られたという。また、必要な教育活動が厳選されてスリム化が図れ  
この学校にも適用できる汎用性の高さが特に評価されて、大賞に選出され  
に、研修の充実を図った。優秀賞には他に、授業月1回の研修には、若手教員に加えて学年主任と管理職が必ず参加。さらに中堅教員を交えた研修も行ったことで、学校をそれぞれの立場で支えているとの意識が生まれ、風通しの良い職場環境に  
er制」（和歌山県海南市立東海南中学校）、学校組織マネジメント演習による主体的な中核教員育成（福島県いわき市総合教育センター）、離島の小規模校における遠隔授業の取り組み（鹿児島県徳之島町立母間小学校）などがある。これら

に先立って優秀賞10点と審査員特別賞5点が選出された。発表会では、これら15の取り組みについて各学校等が発表。その中から、宮城県石巻市立万石浦中学校のPBIS（ポジティブ行動支援）の実践が

併せて教師による生徒の称賛の可視化や、生徒相減できた、などのメリツトもあったとのこと。どが增加了ことを背景とを意識したとのこと。サイトで公開の予定。

用しながら活動を進め、た、チームでの取り組みのため各教員の負担が軽減できた、などのメリツトもあったとのこと。どが增加了ことを背景とを意識したとのこと。サイトで公開の予定。